

出版記念合評会

吉弘憲介『アメリカにおける産業構造の変化
と租税政策―クリントンからトランプ、バイデ
ン政権まで』(ナカニシヤ出版)

<https://www.nakanishiya.co.jp/book/b10107489.html>

日時:2025年7月13日(日)15:00~18:00

会場:明治大学駿河台キャンパス／アカデミーコ
モン8階308E教室(ZOOMハイブリッド)

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html

参加費無料・事前参加登録必要。QRコードもしくはURLから
お申し込みください(対面参加の方もご登録ください)

申し込み締切:7月12日18時迄



<https://bit.ly/44G0vHo>

連絡先:明治大学倉地真太郎研究室(mail@shintarokurachi.org)

登壇者プロフィール

発表者:吉弘憲介(桃山学院大学教授)

1980年、長野県生まれ。法政大学経済学部卒業、東京大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学。財団法人とっとり地域連携総合研究センター研究員、下関市立大学准教授、桃山学院大学経済学部准教授を経て2021年10月より現職。専門は財政学、地方財政論。主著に、『国税・森林環境税——問題だらけの増税』(共著、公人の友社)、『検証 大阪維新の会 ——「財政ポピュリズム」の正体』(単著、ちくま新書)など。

討論者:関口智(立教大学教授)

2001年東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。博士(経済学、東京大学)。新日本有限責任監査法人、立教大学経済学部専任講師、准教授、カリフォルニア大学サンタバーバラ校客員研究員などを経て現職。総務省地方財政審議会特別委員、会計検査院特別研究官等を歴任。主著に、『現代アメリカ連邦税制: 付加価値税なき国家の租税構造』(単著、東京大学出版会)など。

プログラム

開場:14:30~15:00

開会の挨拶・趣旨説明(早崎成都・帝京大学):15:00~15:05

報告者プレゼン(吉弘憲介・桃山学院大学):15:05~16:05

休憩:16:05~16:15

討論者からのコメント(関口智・立教大学):16:15~16:45

討論者・フロアとの討論:16:45~17:55

閉会の挨拶:17:55~18:00

【参加にあたってのお願い】

- ・事前登録のない参加、匿名での参加はお断りしています。
- ・書評会の前に吉弘憲介『アメリカにおける産業構造の変化と租税政策』を通読している方の参加とさせていただきます。
- ・書評会の内容を許可なくSNSやブログに掲載しないようにしてください。
- ・オンライン参加者の方は許可のない録音録画はご遠慮ください。

主催:財政学の新研究会

共催:日本学術振興会・科学研究助成費事業「移民の福祉財政的分析—「移民政策」のための自治体財源保障の検討—」(基盤研究B)、課題番号23K25598)